

# 地区労ニュース

発行元 宇治城陽久御山地区労働組合協議会  
宇治市神明宮西37番地の33  
メール: ujkchikurou@zeus.eonet.ne.jp  
Tel・Fax 0774-29-3374

83号

## 歩こう！あなたも なくそう！核兵器！

核兵器のない世界、  
憲法9条と非核三原則  
の輝く日本へをスローガ  
ンに、原水爆禁止国民  
大行進2014が6月  
6日、東京・夢の島から  
出発し、6月24日(火)  
宇城久平和行進にやっ  
てきました。

地球上から核兵器を  
なくすことをめざした  
運動を広め、次の世代  
につなげよう」とあいさ  
つをされました。東京か  
ら通し行進をされた竹  
田昭彦さんが代表して  
集团的自衛権の行使  
容認は再び戦争の道を  
開くことになる。安倍  
内閣の暴走に危機感を  
覚えます」と話され、次  
に新婦人の会・宇治支  
部の水谷さんが決意表

## 宇城久国民平和行進

明をされました。  
集会後、宇治市役所  
から城陽市役所まで行  
進しました。  
昼からは、城陽市役  
所前で出発式を開催し  
ました。集会後、山城  
大橋で次の綴喜平和行  
進団に引き継がれまし  
た。

【城陽集会】



【宇治集会】



## 宇城久地区労の夏のイベント

### 三重県御殿場浜で潮干狩り

恒例となっている地  
区労主催の「潮干狩り」  
が6月15日(日)に三重  
県御殿場浜で開催しま  
した。

参加団体は、府職労  
宇治支部、洛南病院支  
部、宇治市職労、京自  
教大久保分会、城陽市  
職労、京都都病院の組  
合員とその家族の皆さ  
ん。バス5台で183人の  
参加で大いに盛り上が  
りました。



## 京自教大久保分会

### 退職金問題で抗議ストライキ

14年春闘団交並び  
に14年夏期一時金団  
交に於いて、会社側は  
不誠実な交渉に終始  
し、春闘団交では机を  
叩き大声で恫喝すると  
いった暴力的な交渉・夏  
期一時金団交では労働  
者の質問に真面目に答



【正門前で抗議ストライキ】

秘密や・あんたらに  
言う必要はない・あんた  
らの給料は毎月10万  
円高いから、毎月10万  
円一時金を支払ってい  
ると同じ」との発言を  
繰り返していた。私たち  
の生活を無視した発言  
に終始し不誠実交渉に  
対して反省もなく、謝  
罪もしない態度と就業  
規則並びに労働協約に  
違反した退職金の支払  
い(延滞)に対して7月2  
日、1時間の抗議スト  
ライキが行われました。  
地区労から宇野顧問  
が参加しました。

## 集团的自衛権 閣議決定の強行!

安倍内閣は、7月1日、自民・公明与  
党の合意を得て、臨時閣議で、憲法解釈  
を変えて集团的自衛権の行使を容認す  
る閣議決定を強行しました。自民、公明  
両党は憲法9条の「解釈改憲」ではない  
として、「戦争放棄」などを定めた9条  
の規範性は継承していると説明してい  
ます。しかし、時の政権によって武力行  
使できる状況をいかようにも解釈でき  
る余地が残っており、9条の趣旨を逸脱  
する懸念は拭えない。自衛隊の活動も  
「限定」されず、際限なく膨らむ危険性  
をはらんでいます。

7月2日、近鉄大久保駅で抗議宣伝を  
行いました。



(近鉄大久保駅で宣伝行動)



# 再稼働・ 新增設 させるな!

いますぐ  
原発ゼロの日本に

安倍自民党政権は、原発事故で約16万人が避難しているにもかかわらず、「原発再稼働」「新增設」を明言しています。しかし、大飯原発(福井県おおい町)、敦賀原発(福井県敦賀市)、東通原発(青森県東通村)などで、あいついで活断層の存在が原子力規制委員会より指摘されました。また、核のゴミ問題の解決策は何もみつかりません。そのようななかで、「再稼働」「新增設」などともありません。原発ゼロの日本の実現こそ求められます。



## 再生可能エネルギーへ 抜本的転換を

再生可能エネルギーは、環境省の調査でも現在の使用電力の10倍もの可能性があります。ドイツやイタリア、デンマークなどでは、再生可能エネルギーへの転換を意識的にすすめ、現在と1990年を比べると数倍にもなっています。同時に雇用も大幅に増やすことが実証されています。ドイツでは2000年からの10年間で新たに37万人の雇用が生まれました。



## 2年たっても収束せず いつ故郷に戻れるかわからない

福島県の現状は、依然として事故は収束しておらず、被害は拡大し続けています。いまだに避難者の数は約16万人、「いつ故郷に戻れるのか展望が見えない」状況になっています。また東京電力は自らの責任を認めず、被害範囲をできる限り狭い範囲にしようとするなど無責任な態度をとり続けています。政府と東京電力は被災者の要求にそって対応すべきです。

## やっぱりいのちが大事 再稼働や新增設はありえない

福島第一原発事故について、国会事故調査委員会は「『人災』であることは明らかで、人々の命と社会を守る責任感の欠如があった」と指摘しています。事故後、原子力規制委員会は、敦賀原発・東通原発などで、あいついで活断層の存在を指摘。さらに、全国で十数基もの原発に対し火災対策上の不備が指摘されるなど、次々に安全上の問題が発覚しています。ところが、安倍自民党政権は民主党の基本政策を見直し、原発の再稼働・新增設をすすめています。世界一の地震国日本で、再稼働や新增設などはありえません。

### ～取り組み案内～

#### 1. 原水爆禁止世界大会(広島)

※地区労代表者 1名。希望者は、7月16日(火)までに参加申し込み用紙を地区労事務所に提出してください。  
7月30日(水)、午後7時から宇治市職労書記局で出発式を行います。

#### 2. 宇城久反原発平和ツアー 2014年9月12日～15日

※申し込み締め切りは、7月15日(月)までに参加申し込み用紙(1万円を添えて)を地区労事務所に提出してください。

地区労事務所 FAX:29-3374